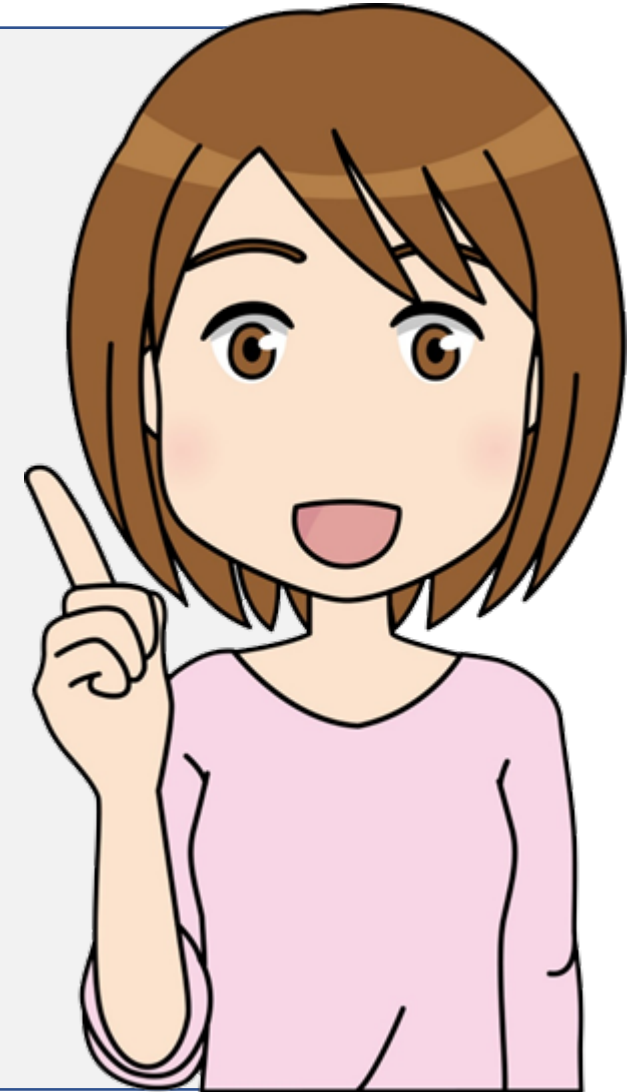


Wordpress活用法の教科書⑧

WordPressのテーマについて②

- ・TOPページの活用法
- ・投稿ページの活用法
- ・固定ページの活用法
- ・固定ページのカスタムテンプレート
- ・条件分岐タグ
- ・if文を使う
- ・ループ処理のタグと合わせる
- ・他のページに投稿を表示させる
- ・アイキャッチ画像の表示方法
- ・ウィジェットの活用について



TOPページの活用法

index.php

index.phpはTOPページに使用するテンプレートで、絶対に必要なファイルになります。他にもカテゴリーやタグの一覧ページなどにも使用されます。

home.php

home.phpはindex.phpよりも優先されて表示することができるTOPページのテンプレートです。両方のファイルが存在する場合、home.phpが優先されてTOPページに使用されます。

front-page.php

front-page.phpはindex.phpとhome.phpよりも優先されて表示することができるTOPページのテンプレートです。front-page.phpが一番優先度が高いTOPページのテンプレートになります。front-page.phpが存在する場合はhome.phpと違って、管理画面の表示設定で固定ページがフロントページに設定されていても影響を受けずにfront-page.phpが表示されます。

検索ワード

wordpress TOPページ

投稿ページの活用法

投稿ページの機能は、企業サイトの「新着情報」や「更新が必要」な記事、画像等があれば投稿の機能を利用すると便利です。

single.php

投稿ページのファイル

ギョ! っとした説明です。

- ・記事には日付やコメント、前後の記事リンクなどが表示されます。
- ・テーマによっては関連記事が表示されたり、逆に日付などを非表示にする選択機能が備わっていたりもします。
- ・作成したページは更新した順から時系列に並んでいきます。
- ・投稿ページを利用して作成したページは必ず「投稿記事一覧」のようなアーカイブページにも表示されます。
- ・投稿ページには「カテゴリー」が設定でき、記事を分類することができます。
- ・投稿ページには「パーマリンク設定」が適用されます。

検索ワード

wordpress 投稿ページ

固定ページの活用法

固定ページは一般的に「会社案内」「お問い合わせ」「サイトマップ」など、**時系列に並ぶ必要のない単体のページ**を作るときに使います。

page.php

固定ページのファイル

ギョ! っとした説明です。

- 固定ページ同士で階層を作る事ができます。
- 固定ページごとに適用するデザインテンプレートを切り替える事ができます。
- カスタムメニューを使って固定ページへのリンクを表示させる事ができます。
- 投稿記事のように、ページにカテゴリやタグの設定をする事ができません。
- 固定ページのコンテンツ内にPHPのコードを書いても動きません。

検索ワード

wordpress 固定ページ

固定ページのカスタムテンプレート

WordPressの固定ページごとに、レイアウトやデザインを変えたくないですか。
たとえば、固定ページごとにサイドバーのデザインを変更し、それぞれのページに合った広告やナビゲーションを配置するために。
それを可能にするのが『カスタムテンプレート』。
固定ページ限定なので、ご注意ください。

以下の記述を加えるだけ

```
<?php
/*
Template Name: gallery
*/
?>
```



っとした説明です。

- ・テンプレートとなるPHPファイル (○○.php) を作成する。

【注意】

ファイル名は、WordPressで既に存在するテンプレート名・テンプレートパーツ名以外であれば、何でもOK。

検索ワード

wordpress カスタムテンプレート

条件分岐タグ

条件分岐タグは「PHP」というプログラミング言語により書きます。

メインページ	is_home()
フロントページ	is_front_page()
管理画面	is_admin()
投稿ページ	is_single()
固定ページ	is_page()
カテゴリーページ	is_category()
タグページ	is_tag()
日付別ページ	is_date()
アーカイブページ	is_archive()
検索結果ページ	is_search()
404 Not Found ページ	is_404()

have_postsの場合

```
<?php if(have_posts()): while(have_posts()):  
the_post();?>  
<h1><?php the_title(); ?></h1>  
<?php the_content(); ?>  
<?php endwhile; endif; ?>
```

こちらのループ処理は、「記事があればタイトルを、h1タグで囲み、次に本文を表示させるという処理を、ある記事の数だけ繰り返して行ってください」という意味になります。

if文を使う

例：PHPのif文で書く

```
<?php if (条件) : ?>  
条件に当てはまるときに表示するものをココに書く  
<?php else: ?>  
条件に当てはまらないときに表示するものをココに書く  
<?php endif; ?>
```

例：elseifで細かな条件分岐ができる

```
<?php if ( is_single() ) : ?>  
①記事ページで表示するものをココに書く  
<?php elseif ( is_page() ) : ?>  
②固定ページで表示するものをココに  
<?php else: ?>  
①と②のどちらにも当てはまらないときに表示するものをココに  
<?php endif; ?>
```



っとした説明です。

- ・1つめのifに当てはまらなかったときに、2つめのelseifの条件を判定してくれるようになります。<?php elseif (条件) : ?>はいくつ繋げてOK!
- ・ifとelseifの後にはコロン (:) ※if() :とelseif() :というように書きます。 ;と書くとエラーになります。
- ・endifの後にはセミコロン (;) ※endif ;というように書きましょう。
- ・括弧の数に注意 ※また「括弧を書き忘れていないか」にも注意しましょう。(と)の数は一致するはずですが。
- ・全角で書かない ;: ?phpなどは必ず半角英数字で書くようにしましょう。

検索ワード

wordpress if文

ループ処理のタグと合わせる

while → 処理を**繰り返す**構文

have_posts() → 次の記事があるか**調べる**

the_post() → 次の記事を**取得**する

投稿ページの記述例

```
<?php if(is_single()): while(have_posts()):  
the_post();?>  
<?php the_content(); ?>  
<?php endwhile; endif; ?>
```



※書いていることは同じです。

```
<?php if(is_single()): ?>  
    <?php while(have_posts()): ?>  
        <?php the_post();?>  
        <?php the_content(); ?>  
    <?php endwhile; ?>  
<?php endif; ?>
```

ギョ!

っとした説明です。

while文は、for文と同様のループ処理を行うためのPHP構文で、条件が真の間だけ与えられた文の実行を繰り返すというループを記述するための文法。

- ・ whileはendwhileで終わる
- ・ 回数が決まっている時にはfor文で回数が未定の場合は while文を使うのが便利
- ・ 永遠に処理を繰り返さないための処理が必要

検索ワード

wordpress While文

他のページに投稿を表示させる

query_postsの使い方

「query_posts」はループ処理の前に、表示させたい記事の条件を一行追加するだけで、記事数や特定カテゴリーなどを抽出して一覧表示してくれます。

```
<?php query_posts('showposts=5&cat=0'); while(have_posts()) : the_post(); ?>  
<a href="<?php the_permalink(); ?>" title="<?php the_title(); ?>"><?php the_title(); ?></a>  
<?php endwhile; ?>
```

showposts=5&cat=0

は、「showposts=5」は表示件数を5件「cat=0」でカテゴリーを指定できます。

※0は全てのカテゴリーの意味を指します。

アイキャッチ画像の表示方法

WordPressの投稿記事では「アイキャッチ」と呼ばれるサムネイル画像を設定することができます。

任意の場所で以下のコードを記述

```
<?php the_post_thumbnail(); ?>
```

サイズ別で指定する場合

```
<?php the_post_thumbnail('thumbnail'); ?> //サムネイルのサイズ
```

```
<?php the_post_thumbnail('medium'); ?> //中サイズ
```

```
<?php the_post_thumbnail('large'); ?> //大サイズ
```

```
<?php the_post_thumbnail('full'); ?> //フルサイズ
```

functions.php

```
add_theme_support('post-thumbnails');
```

CSSのクラス名を入れたい場合

```
<?php the_post_thumbnail('thumbnail', 'class=sample'); ?>
```

検索ワード

wordpress アイキャッチ画像

ウィジェットの活用について

sidebar.php

```
<?php dynamic_sidebar(sidebar); ?>
```

表示させたいパーツに上記のコードを記入

「functions.php」ウィジェット用のコードを記入

管理画面に「ウィジェット」が出てくるので

これで使用可能になる

「ウィジェット」で

- ・カレンダー
- ・アーカイブ
- ・検索機能

が実装できるので必要なファイルと設定が増えます。

functions.php

+

```
//ウィジェットの設置(1つ目)
if ( function_exists('register_sidebar'))
register_sidebar(array(
'name'=>'sidebar',
'id' => 'sidebar',
'before_widget'=>'<div>',
'after_widget'=>'</div>',
'before_title' => '<h3>',
'after_title' => '</h3>')
```

検索ワード

wordpress ウィジェット

まとめ

その他にも機能いろいろあります！

ここでご紹介したWordPressの機能は一部の内容ですが、最低限覚えておくの良いでしょう。

実務で直面する更新や改修の業務で「良くある」箇所ですので、まずはコチラをしっかりと把握しておくの良いでしょう。

